

公正・透明な取引で信頼関係を構築し 法令順守の徹底を図ります。

公正・透明な取引の推進

当社グループでは、調達活動においてすべての取引先に公平な機会を設け、公正に評価することで、相互協力、信頼関係を継続的に築き、共存共栄を図っています。

協力業者組織による 安全衛生・環境への取り組み

当社グループと取引関係のある協力会社とは、安全衛生協議会の開催、現場への入場時安全衛生教育、安全パトロールなどを通じて安全衛生や環境に関する各種取り組みを行っています。また、協力業者との連携により、危険及び有害要因の特定と実施すべき事項を決定し、日常の安全衛生活動を徹底させています。

建設業法順守の徹底

最近の変化の大きい経営環境の中で、とりわけ元請・下請取引の適正化が従来にも増して強く求められています。関係法令や指針などを理解して順守するとともに、元請・下請取引の適正化に一層努める必要があります。

当社グループでは、下請取引の適正化に向けて、eラーニング教育を実施し、建設業法順守の徹底を図っています。

『安全文化の定着を』

日本道路株式会社 九州支店熊本地区安全大会



九州支店 高杉支店長

2017年6月23日、上益城郡の甲佐町生涯学習センターにおいて、当社社員、安全協力会社33社を含めて約70名が参加し、熊本地区安全大会が開催されました。

九州支店高杉支店長より、「今年度の安全週間スローガン『組織で進める安全管理 みんなで取り組む安全活動 未来へつなげよう安全文化』や、当社の安全衛生方針にあるように、繰り返し指導することで、安全文化を定着させていきたい。」と安全に対する強い思いを参加者へ伝えました。



熊本地区安全衛生協議会
副会長
(株)熊本みかど
代表取締役
上田 克行 様

熊本地震の復興需要で今後も忙しさが続きます。安全大会を機に安全衛生協議会パトロールを充実させて、作業に伴う危険を洗い出し、事故・災害防止を周知徹底し継続的改善に取り組みたいと思います。